



みんなの文芸

俳句

ことぶき俳句会

桜前線夜のテレビの締めくくり
福寿草まばゆし毒を秘めてなお
崖下の湧き水くんで鳥帰る
春となる閉ざせし店に鉢ひとつ
誰か呼ぶ四月の匂い潮引く日
彼岸会の背筋きりつと合掌す
砂色の土筆つばきわたしも粗衣粗食

稲田 文江
大山みどり
長谷川アキ
福原 仁子
松尾恵美子
山村 幹雄
高橋 悦子

川柳

浦幌川柳会

久しぶり白ネクタイに日があたり
ふだん着を丸く繕い共白髪
大雪に足をとられてもどかしい
ドック痕肉もお酒も煙草まで
デイサーブス九十余才に元氣受く
噂好きかまわないでよほつときな

山村 幹雄
阿部 麗紅
星 愛子
加藤 未貴
橋本 葉子
大山 裕

川柳

上浦幌句の会

野山にも桜咲きて夏近し
ひばり鳴く声につられて野良仕事
室咲きの花々和み春日和
雪もとけ草木新芽春を呼ぶ
春風に向かつて飛び行く雀たち
あま茶かけ佛の顔に手を合わす
軒つらら解けて曲がつて芸術品
夫の命日に一人念佛唱ふ彼岸
五月晴れ畑も花もきれいだな
今年も選挙の年だれにする

高橋 幹雄
菅島カヨ子
河村みよ子
芳川 乙美
加藤 明敏

短歌

心友愛会

娘から花鉢一つ届く日は
今日の母の日しみじみ感謝
雪解けて春らしくなり外に出て
孫に連れられ買い物ぶらり
可笑しいよ年おいてから炊事流し前
次のすること頭で廻る
足重くパークで楽しい足腰を
守る為にも元氣出して
豊頃へデイサーブスで桜をみに
何時も感謝で私は生きる
春きて野菜畑が待っている
トマトの苗やジャガイモまこう
春便り根雪もとけて花便り
庭を彩る数増えて見る
きさらぎの時季早々に春がきた
柳が芽吹き風戦ぎゆく
桜の花早散り急ぐ雨のせい
葉桜淡く緑増し来る
今日も又飼い鳩群れる午後の庭
雲間ぬつて家路へ急ぐ

長屋美代子
角田美代子
前川 静江
小川 房子
小澤 つや
山久保敬子
山岸 明美
佐藤 成子
星 愛子
堀井あやの

編集後記

■今年春が高速でやってきたような気候で、浦幌の桜の開花も早かったですね。ゴールデンウィークに満開の桜を愛でながらジンギスカンに舌鼓を打つ、理想的な花見を楽しんだ方も多いのではないのでしょうか。

■生き生きと輝く新緑の下、5月12日には恒例の樹霊祭が行われました。続いて東山のスキー場の跡でサクラやカエデの植樹。毎年植えられた木々が育ち、東山が春には桜吹雪、秋には紅葉で包まれるのが楽しみです。

■うらほろスタイルから生まれた「まちなか農園」がいよいよスタート。世代を超えてハマナスを育て、新しい特産品が誕生するのを期待して応援していきたいと思えます。

(大)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。